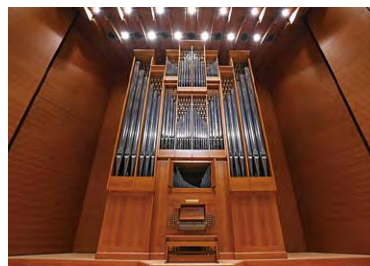


第9回武蔵野市国際オルガンコンクール 1年前イベント 「オルガン・ウィーク2022」ラインアップ

武蔵野市民文化会館小ホール

来年の2023年9月に、第9回武蔵野市国際オルガンコンクールを開催します。今年9月には、コンクールの1年前イベントとして「オルガン・ウィーク2022」を開催！



1 フレッシュなオルガニストのデビュー！

第1回アフタヌーン U25 オルガンコンサート

2022年9月17日(土)

午後2時開演

料金 | 一般：700円

アルテ友の会：500円

25歳以下：500円

2 地域の皆さんによるオルガンの輪

アマチュアマラソン オルガンコンサート

2022年9月18日(日)

午前10時30分開演

入場無料(予約不要)

3 子どもたちが作るコンサート！ ジュニア・プロデューサー

MUSASHINO & 長田真実 オルガンコンサート

2022年9月19日(月・祝)

午後2時開演

料金 | 一般：1000円

アルテ友の会：900円

25歳以下：500円

痛快！ねぎぼうずのあさたろう 絵本時代劇 読み語りコンサートの旅

2022年8月7日(日) 午後3時開演 武蔵野市民文化会館大ホール

料金(全席指定) | 一般：1500円 アルテ友の会：1350円 中学生以下：1000円

※3歳以上有料。2歳以下膝上無料、ただし座席が必要な場合は有料。



人気絵本シリーズを絵本作家自身が読み語り！テレビアニメ「うる星やつら」のラム役でもおなじみの平野文も語り手に加わります。今までにない“浪曲風痛快チャンバラ時代劇絵本”読み語りのはじまり、はじまり！

出演：飯野和好(絵本作家・語り)、平野文(声優・語り)、
雅楽三味中村さんち／中村仁美(筆^{ひちりま}策)、中村華子(笙^{しょう})、中村香奈子(横笛)
演目：「ねぎぼうずのあさたろうその3人情渡し船」
「ねぎぼうずのあさたろうその4火の玉・おてつのだうち」
「ねぎぼうずのあさたろうその5いそぎたびそばがきげんえもん」ほか
雅楽演奏：越天楽ほか

※中央、吉祥寺、プレイスの各図書館で関連ミニトピックス展示を予定しています。

武蔵野市民文化会館

■チケットのお申し込み

TEL 0422-54-2011

※インターネットからお申し込みできます。

※電話・窓口予約の場合、アルテ友の会に同時入会可能です(年会費1000円)。インターネット予約では同時入会できません。

■チケット取り扱い窓口

武蔵野市民文化会館／武蔵野芸能劇場／武蔵野公会堂／武蔵野スイングホール／吉祥寺シアター

〒180-0006 武蔵野市中町 3-9-11



ホームページ



Twitter



Facebook

※出演者・内容はやむを得ず変更となることがあります。最新の公演情報については事業団のホームページをご覧ください。

※各公演は新型コロナウイルス感染症対策を徹底して開催します。

※武蔵野市民文化会館、吉祥寺美術館、吉祥寺シアターなど、武蔵野市内の文化施設は(公財)武蔵野文化生涯学習事業団が管理・運営しています。

鈴木のりたけの“しごとば”展 ―進化する絵本の世界―

2022年8月6日(土)～9月19日(月・祝) 休館日：8月31日(水)

「しごとば」には、鈴木のりたけが発見した、「面白い」があふれています。「仕事の現場を絵本にする」という発想で、2009年に誕生した「しごとば」シリーズは、2020年刊行の『やっぱり・しごとば』を含めて計6冊。「カラッとした絵で、情報をきちんと伝えたい」と作家自身が綿密な取材を重ね、それぞれの仕事の醍醐味を一枚の絵に落とし込む独自の手法で子どもたちの心をつかんでいます。

本展では、新幹線運転士、宇宙飛行士、消防隊員、女優、米農家、客室乗務員、特殊メイクアップアーティスト、プロサッカー選手、恐竜学者、オーケストラ団員、医者など、計20職種の“しごとば”の原画を展示。絵の中に入り込むように、じっくりと視線を巡らせてみれば、「働くって楽しい」という思いが、どの“しごとば”からもしっかりと伝わってきます。現実の社会にもワクワクする気持ちがあふれていることを子どもたちに知ってほしいと、あえてリアルを追求して描かれていますが、「しごとば」シリーズは“職業紹介図鑑”ではありません。作家が取材で感じた「面白い」が知的好奇心をくすぐる、最先端の“進化する絵本”なのです。

ダジャレ好きな作家は、思わず声を上げて笑い出したくなるような「面白い」を発見して、絵本の形に落とし込むのも得意。デビュー作『ケチャップマン』から14年、常に革新的な手法で子どもたちの想像力を刺激し続けています。本展では、「しごとば」シリーズ以外に、数々の代表作の絵本原画・約70点を展示。会場では、鮮やかな色彩や、遊び心あふれる緻密な表現にどっぷりとはまって、鈴木のりたけの“進化する絵本の世界”を存分に楽しんでいただければ幸いです。



『とんでもない』(アリス館 2016年)



『もっと・しごとば』(ブロンズ新社 2014年)



『やっぱり・しごとば』
(ブロンズ新社 2020年)



『たべもんだう』
(ブロンズ新社 2015年)



『す〜べりだい』(PHP研究所 2015年)

『おならをならしたい』
(小学館 2015年)



武蔵野市立吉祥寺美術館

開館時間 午前10時～午後7時30分

休館日 毎月最終水曜日(祝日の場合は翌日)
年末年始・展示替えおよび特別整理期間

入館料 一般 300円 / 中高生 100円
(小学生以下・65歳以上・障害者は無料)

交通案内 JR・京王井の頭線「吉祥寺駅」下車 北口より徒歩3分



ホームページ



Twitter



Facebook

〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町1-8-16
コピス吉祥寺 A館7階
TEL: 0422-22-0385

*来館時にはマスクの着用、入館時の検温および手指の消毒、対人距離の確保などにご協力をお願いします。混雑時には入場制限を行う場合があります。